



NPO 法人マザーズサポーター協会の活動にとっても興味はあるが、なかなか参加できない、資格をとることはハードルが高いけれど、情報がほしい。そんな皆さんの声を反映して、今回、ニュースレターを発行することになりました。いつも納得する「今」を生きるために、今後お役に立てる情報を発信していきます。

< どんな人に育って欲しい? >

さて、親も先生も、組織の中の上司も、育てる役割にいる人に悩みは常につきません。ほとんどの場合が、こうなって欲しいのになかなか思うようになってくれない。というもの。

「家の子ったら、やらなければいけないことがあるのに、先延ばしにする…いわれなければやれない指示待ち状態…(ふう)」

思い当たりことがありますね～

そんなときに改めて考えていただきたいのは、いったいどんな人に育って欲しいのか…です。

漠然としているイメージから、どんな生き方をしてほしいのか、いろんなハードルや問題に対して、どのような姿勢で取り組む人になってほしいかを明確にします。

例えば、子育ての場合、試験やクラブ活動で自分にとって、少々しんどい場面が来た。でもそれは、いつか通り過ぎていかなければならないもの。受験であったり、試験であったり、友達との諍いもあるかもしれない。そのとき、わが子が、どのように取り組む人になって欲しいのか。

嫌なことには安易に顔を背け、逃げていく。

先延ばしにして結局納得のいく取り組みが出来ず、自信喪失する。振り返ると、そんな場面、自分もあるあるって感じですが、まあ、自分の事はさておき、子どもや後輩、部下に対しては、そうはなって欲しくないものです。

つい叱りつけたり、がみがみ言ってしまいますが、それもなかなか効果的ではありません。

そこで、**マザサボメソッド!**

「こうなって欲しいという人」をじっくりイメージしましょう。

問題が起きたとき、少々はへこむけれど、何とか持ち直し、未来

に向って自分に出来ることを精一杯頑張っていく。人から言われないうと動かないのではなく、自分で考えて、まずはやってみる。そんな人に育って欲しいものです。

では、そのためにどうしたらよいでしょうか。

それは、**私たち育てる側がどのようにすれば「その生き方」を育てられるか、しっかり考えること。**

どのような姿を見せればそれが育つか、じっくり見つめることが重要になります。

私のセミナー、講演会の表題に「自分で夢をつかむ子の育て方」と言うものがあります。

その中で、子どもにとっての行動が、果たして望む結果を生み出す方向と一致しているかどうかを検証してみることをお伝えしています。

「自分で出来ることを精一杯頑張っていく心」を育てるには、親は何をしたらよいのでしょうか。

指示待ちではなく、「まずは自分で考えて動く生きかた」を育てる。そのために、親は何をしたらよいか少しまとめてみました。

考える場を作ってあげる(未来を作る質問を投げる)

どうしたい? 何がしたかったの? これから何がしたい? など。

常に勇気をくじかないかわりを目指す。

私たち自身も、常に子どものモデルであることを忘れず、問題に取り組む姿を省みる。などなど。

子どもは、親の言うことより、やっていることを見ている。とても大変ですが、出来ているというより、目指している姿が大切です。そして、親の思い通りにならなかったときに、つい腹が立って喧嘩をしてしまうこともあるでしょう。そんなときは、例え小さな子ども相手でも、謝る勇気も必要ですね。その後、このことに立ち戻って、子どもを応援していきましょう。



文責 喜田菜穂子

マザサボメソッド具体案

過去の失敗が学びの種に変わるように問いを投げる。「次は何があったら上手く行くと思う?」

常に自分で考える場を作れるように関わる。「何が出来るか一緒に考えよう・・・沈黙」

関わる側は、基本的に振り向いたらいつも応援してくれている! という安心感を与えて支援する。

親は子のモデル! 言っていることよりやっていることが伝わると心得る。





「NPO 法人マザーズサポーター協会 ニュースレター 創刊号」

お読みいただきありがとうございました。

過去に情報提供のご希望があった皆様に、今回は送付させていただきました。

今後は内容をさらに充実させ、育てる側に役に立つ「自立型支援方法」の情報やイベントのご案内などを発信させていただきます。

不定期の季刊紙として、HP や書籍では読めない情報を郵送でお届けできるよう、メンバーで頑張っていきます。

もし、ご不要の場合は、お手数ですが、下のメッセージシートに不要とご記入いただきお名前を明記の上、FAX を頂けたらありがたいです。(何しろあまり経済的に余裕のないNPOなので(笑)。どうぞよろしく願いいたします。

ご意見感想などもいただけましたら、今後に反映していきたいと思います。

いつでもお待ちしております。

感想

HP などに掲載(イニシャルやペンネーム)させていただく場合がありますので、好きなお名前をお聞かせ下さい。

お名前

ありがとうございました！！

～信頼関係を作り、自立と当事者意識、考える力を育てる「自立型支援方法」～

<http://m-supporter.com>

FAX 078 - 731-0615

NPO法人マザーズサポーター協会

